

事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都府知事 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪市北区梅田1丁目8-17	平成24年7月31日 氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) グンゼ株式会社 代表取締役社長 児玉 和 電話番号06-6348-4817
--	--

主たる業種	ニット製下着製造業					細分類番号 1 1 7 2	
事業者の区分	京都府地球温暖化対策条例施行規則					第12条第1項第1号 第12条第1項第2号又は第3号 第12条第1項第4号	
計画期間	平成23年4月から平成26年3月まで						
基本方針	・製造設備等の重油及び電力の使用効率の向上などによりCO ₂ 排出量を6%減少させる。						
計画を推進するための体制	EMSの推進体制における環境委員会などにより、目標対実績及び計画進捗管理を実施する。						
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度(22)年度	第1年度(23)年度	第2年度(24)年度	第3年度(25)年度	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	10,083.6トン	10,773.5トン	トン	トン	6.9 パーセント	
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	評価の対象となる排出の量	14,563.7トン	10,773.5トン	トン	トン	-26.0 パーセント	
	実績に対する自己評価	基準年度に対して6%削減する。					
	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度(22)年度	第1年度(23)年度	第2年度(24)年度	第3年度(25)年度	増減率
工場	事業活動に伴う排出の量(生産数量×10)	6.57	6.45				パーセント
	事業活動に伴う排出の量()						パーセント
具体的な取組及び措置の内容	実績に対する自己評価	基準年度に対して6%削減する。					
	重点的に実施する取組の実施状況	基準年度(22)年度	第1年度(23)年度	第2年度(24)年度	第3年度(25)年度	備考	
		36.0 モント	60.0 モント	モント	モント		
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせたために実施した措置	(23)年度	貫流ボイラー5台をLNG化へ変更。節電対応。					
	(24)年度						
	(25)年度						
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	措置の内容						
	上記の措置を実施した結果に対する自己評価	ナシ					
	区分	第1年度(23)年度	第2年度(24)年度	第3年度(25)年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	トン	0.0トン	0.0トン			
	府内産の木材の利用によるもの	トン	0.0トン	0.0トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	トン	0.0トン	0.0トン			
グリーン電力証書等の購入によるもの	トン	0.0トン	0.0トン				
温室効果ガス排出量の削減効果分又は温室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの	トン	0.0トン	0.0トン				
合計	0.0トン	0.0トン	0.0トン				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	京都モデルフォレスト運動に参加						
特記事項	代表者の交代による変更(平成24年6月26日付け)						

注1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。

4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。